



# 平成24年6月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年2月13日

上場取引所 東

上場会社名 伏木海陸運送株式会社  
 コード番号 9361 URL <http://www.fkk-toyama.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務部長  
 四半期報告書提出予定日 平成24年2月14日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 針山 健二  
 (氏名) 浦 俊夫  
 配当支払開始予定日

TEL 0766-45-1111  
 平成24年3月8日

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成24年6月期第2四半期の連結業績(平成23年7月1日～平成23年12月31日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年6月期第2四半期	5,291	2.8	137	△46.5	141	△49.5	89	△21.7
23年6月期第2四半期	5,147	13.9	257	—	280	—	114	—

(注) 包括利益 24年6月期第2四半期 43百万円 (△67.3%) 23年6月期第2四半期 132百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年6月期第2四半期	6.95	—
23年6月期第2四半期	8.88	—

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年6月期第2四半期	17,342	7,587	41.2	555.01
23年6月期	17,182	7,566	41.6	554.49

(参考) 自己資本 24年6月期第2四半期 7,152百万円 23年6月期 7,152百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年6月期	—	3.00	—	3.00	6.00
24年6月期	—	3.00	—	—	—
24年6月期(予想)	—	—	—	3.00	6.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成24年6月期の連結業績予想(平成23年7月1日～平成24年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	10,000	△5.1	360	△34.9	310	△37.5	130	△36.3	10.09

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 4. その他

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年6月期2Q	13,077,000 株	23年6月期	13,077,000 株
② 期末自己株式数	24年6月期2Q	190,058 株	23年6月期	197,685 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年6月期2Q	12,884,810 株	23年6月期2Q	12,883,670 株

#### ※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P2「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
【第2四半期連結累計期間】	5
四半期連結包括利益計算書	
【第2四半期連結累計期間】	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間のわが国経済は、東日本大震災による経済活動の停滞や個人消費の低迷に加え、欧米諸国の財政問題による世界経済の減速と円高の進行により、景気の先行きは不透明な状況で推移しました。

このような経済情勢のなかで、当社企業グループは積極的な営業展開を図ると同時に、コスト管理の徹底と業務の効率化を推し進めてまいりました。また、伏木富山港が日本海側拠点港に選定され、日本海側港湾の中部圏における中核的役割を担うことが期待されるため、株式会社丸共組を連結子会社に加え、港運事業の拡充を図っております。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は5億2千9百10万円（前年同四半期比1億4千4百10万円、2.8%の増収）、営業利益1億3千7百10万円（前年同四半期比1億1千9百10万円、46.5%の減益）、経常利益1億4千1百10万円（前年同四半期比1億3千9百10万円、49.5%の減益）、四半期純利益8千9百10万円（前年同四半期比2千4百10万円、21.7%の減益）となりました。

事業のセグメントの業績は次のとおりです。

## [港運事業]

港運事業の売上は、荷動きの減少により2億6千7百10万円（前年同四半期比3.0%減）、セグメント利益は1億2千3百10万円（同52.8%減）となりました。取扱量は201万5千トン（同3.3%減）となりました。主な輸移入貨物は、ウッドチップ、石炭、コンテナ貨物、オイルコークス、工業塩、原木・製材、アルミ地金、鋼材等であります。輸移出貨物は、韓国、中国、東南アジア向けコンテナ貨物とロシア向け自動車・雑貨等であります。

## [陸運事業]

陸運事業の売上は、輸入貨物などの輸送量増加により、1億7千9百30万円（前年同四半期比8.6%増）、セグメント利益は1千7百10万円（前年同四半期は9百10万円のセグメント損失）となりました。主な輸送貨物はウッドチップ、海上コンテナ、石炭、アルミ地金、工業塩、クローム鉱石、石油製品、JRコンテナ等であります。

## [倉庫業]

倉庫業は港運貨物の取扱い減少に伴い、売上は1億5千4百10万円（前年同四半期比3.5%減）、セグメント利益は3千9百10万円（同1.9%増）となりました。取扱量は25万9千トン（同11.3%減）となりました。主な保管貨物は、オイルコークス、巻取紙、製材・集成材、化学薬品、合金鉄、その他の輸出入品であります。

## [不動産貸付業]

不動産貸付業の売上は、新たな賃貸物件が稼働したことにより売上1億8千7百10万円（前年同四半期比1.9%増）、セグメント利益は9百10万円（同5.2%増）となりました。

## [その他]

その他の売上は、8億5千6百10万円（前年同四半期比18.9%増）、セグメント利益は1千8百10万円（同22.2%増）となりました。これは主に旅行部門の増収によるものです。

## (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べて1億6千10万円増加し、17億3千4百10万円となりました。総資産の増加の主な要因は、株式会社丸共組が連結子会社になったことなどにより、有形固定資産が1億6千9百10万円増加したことによるものです。

負債につきましては、前連結会計年度末に比べ、1億3千8百10万円増加し、97億5千4百10万円となりました。負債の増加の主な要因は、流動負債その他（未払費用など）が2億2千3百10万円減少しましたが、長期・短期借入金が増加したことによるものです。

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ、2千1百10万円増加し、75億8千7百10万円となりました。純資産の増加の主な要因は、利益剰余金が増加したことによるものです。

## (3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成23年8月12日に公表しました平成24年6月期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	722,302	715,889
受取手形及び売掛金	1,662,509	1,793,355
商品	33,199	31,562
貯蔵品	17,509	14,371
繰延税金資産	26,067	28,062
その他	143,548	76,238
貸倒引当金	△15,635	△16,036
流動資産合計	2,589,501	2,643,445
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	5,948,176	6,136,373
減価償却累計額	△3,690,902	△3,903,444
建物及び構築物（純額）	2,257,273	2,232,929
機械装置及び運搬具	4,031,561	4,449,466
減価償却累計額	△3,331,463	△3,737,844
機械装置及び運搬具（純額）	700,098	711,621
土地	7,802,079	7,982,012
その他	479,324	493,685
減価償却累計額	△421,540	△433,824
その他（純額）	57,784	59,861
有形固定資産合計	10,817,236	10,986,424
無形固定資産		
その他	24,893	20,654
無形固定資産合計	24,893	20,654
投資その他の資産		
投資有価証券	2,318,052	2,012,684
長期貸付金	715,456	955,249
繰延税金資産	253,132	270,504
その他	464,010	453,421
貸倒引当金	△18	—
投資その他の資産合計	3,750,634	3,691,859
固定資産合計	14,592,763	14,698,937
資産合計	17,182,264	17,342,382

（単位：千円）

	前連結会計年度 (平成23年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	785,197	662,340
短期借入金	1,017,700	1,329,800
1年内返済予定の長期借入金	1,452,118	1,390,496
未払金	85,409	37,242
未払法人税等	90,198	146,245
未払消費税等	44,837	48,390
賞与引当金	28,535	35,186
役員賞与引当金	21,990	9,315
その他	539,420	316,143
流動負債合計	4,065,407	3,975,160
固定負債		
社債	100,000	100,000
長期借入金	3,137,480	3,308,133
繰延税金負債	384,636	379,285
退職給付引当金	781,069	858,419
役員退職慰労引当金	214,401	229,358
負ののれん	102,862	85,520
長期預り保証金	804,932	787,172
特別修繕引当金	10,580	19,160
その他	14,557	12,514
固定負債合計	5,550,520	5,779,564
負債合計	9,615,927	9,754,724
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,850,500	1,850,500
資本剰余金	1,367,507	1,367,507
利益剰余金	3,862,077	3,912,700
自己株式	△52,785	△52,442
株主資本合計	7,027,299	7,078,265
その他の包括利益累計額		
その他の有価証券評価差額金	125,601	74,154
その他の包括利益累計額合計	125,601	74,154
少数株主持分	413,436	435,238
純資産合計	7,566,337	7,587,658
負債純資産合計	17,182,264	17,342,382

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
四半期連結損益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年7月1日 至平成22年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年7月1日 至平成23年12月31日)
売上高	5,147,423	5,291,725
売上原価	4,426,403	4,649,329
売上総利益	721,019	642,395
販売費及び一般管理費		
役員報酬	62,905	74,982
給料及び手当	129,933	134,526
賞与引当金繰入額	13,839	14,089
退職給付引当金繰入額	16,362	23,639
その他の人件費	31,072	42,935
減価償却費	40,446	38,813
その他一般管理費	169,418	175,960
販売費及び一般管理費合計	463,977	504,948
営業利益	257,042	137,447
営業外収益		
受取利息	6,206	6,482
受取配当金	14,091	36,460
負ののれん償却額	17,341	17,341
持分法による投資利益	16,678	—
雑収入	28,535	13,318
営業外収益合計	82,852	73,603
営業外費用		
支払利息	56,046	51,355
持分法による投資損失	—	15,435
雑支出	3,110	2,600
営業外費用合計	59,157	69,392
経常利益	280,737	141,658
特別利益		
固定資産売却益	997	2,417
投資有価証券売却益	—	168,323
貸倒引当金戻入額	5,684	—
補助金収入	3,600	—
その他	78	924
特別利益合計	10,359	171,665
特別損失		
固定資産売却損	1,063	—
固定資産除却損	129	4,956
投資有価証券評価損	35,266	380
その他の投資評価損	4,500	37,019
その他	6,499	4,237
特別損失合計	47,459	46,593

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年7月1日 至平成22年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年7月1日 至平成23年12月31日)
税金等調整前四半期純利益	243,637	266,730
法人税、住民税及び事業税	71,687	153,964
法人税等調整額	45,106	18,004
法人税等合計	116,794	171,968
少数株主損益調整前四半期純利益	126,843	94,762
少数株主利益	12,402	5,165
四半期純利益	114,441	89,596



四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年7月1日 至平成22年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年7月1日 至平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	126,843	94,762
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	5,587	△51,075
持分法適用会社に対する持分相当額	—	△318
その他の包括利益合計	5,587	△51,394
四半期包括利益	132,430	43,367
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	120,409	38,149
少数株主に係る四半期包括利益	12,020	5,218

## (3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

## (4) セグメント情報等

(セグメント情報)

## I 前第2四半期連結累計期間（自平成22年7月1日至平成22年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報  
(単位：千円)

	報告セグメント				その他	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	港運事業	陸運事業	倉庫業	不動産 貸付業				
売上高								
(1) 外部顧客に対する 営業収益	2,748,010	1,486,737	159,704	176,624	576,345	5,147,423	—	5,147,423
(2) セグメント間の 内部営業利益又は 振替高	6,542	165,095	900	7,035	143,708	323,282	△323,282	—
計	2,754,553	1,651,833	160,604	183,659	720,053	5,470,705	△323,282	5,147,423
セグメント利益又は セグメント損失(△)	261,705	△9,227	38,963	86,082	15,172	392,696	△135,654	257,042

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、旅行業、レストラン業、繊維製品卸売業等を含んでおります。

2 セグメント利益又はセグメント損失(△)の調整額135,654千円は各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

## II 当第2四半期連結累計期間（自平成23年7月1日至平成23年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報  
(単位：千円)

	報告セグメント				その他	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	港運事業	陸運事業	倉庫業	不動産 貸付業				
売上高								
(1) 外部顧客に対する 営業収益	2,653,571	1,636,121	154,055	180,285	667,691	5,291,725	—	5,291,725
(2) セグメント間の 内部営業利益又は 振替高	17,049	157,473	900	6,828	188,383	370,634	△370,634	—
計	2,670,620	1,793,595	154,955	187,113	856,075	5,662,359	△370,634	5,291,725
セグメント利益	123,415	17,564	39,718	90,546	18,535	289,780	△152,333	137,447

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、旅行業、レストラン業、繊維製品卸売業等を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額152,333千円は各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

## (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。